

2015(平成27)年3月期 第1四半期決算



# 現況と今後の展望(決算説明会資料)



株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2014年8月6日

# 2015年3月期 第1四半期 連結決算の概要



		単位	2014年3月期 実績 (2013.4~2013.6)	2015年3月期 実績 (2014.4~2014.6)	増 減
店 舗	四半期末店舗数	店舗数	113	114	+1
	四半期中店舗稼働月数	月数	339	342	+3
(億円未満は切り捨て表示)					
損 益  (P L)	ボウリング	億円	68	58	△10
	アミューズメント	億円	80	86	+5
	カラオケ	億円	19	20	+0
	スポッチャ	億円	25	25	+0
	その他	億円	7	6	△0
	総売上	億円	201	196	△4
	営業利益	億円	22	11	△11
	経常利益	億円	16	8	△8
	売上高経常利益率	%	8.1%	4.2%	△3.9%
	四半期純利益	億円	6	7	+1

## 【四半期純利益の計算式】

(千万円未満は切り捨て表示)

2014年3月期 (2013.4~2013.6)		2015年3月期 (2014.4~2014.6)	
経常利益	16.4億円	経常利益	8.3億円
セール・アンド・リースバックに伴う損失他	△5.1億円	セール・アンド・リースバックに伴う利益他	0.2億円
法人税等調整額	△5.0億円	法人税等調整額	△0.7億円
四半期純利益	6.3億円	四半期純利益	7.7億円

# 2015年3月期 第1四半期 連結決算の分析

(単位:億円 単位未満は切り捨て表示)

		2015年3月期 (2014.4~2014.6) 計画	2015年3月期 (2014.4~2014.6) 実績	差額	備考														
損益	ボウリング	62	58	△4	<p>※【経常利益の計画差の要因】</p> <table border="1"> <tr> <td>(計画) 経常利益</td> <td>13.7億円</td> </tr> <tr> <td>売上高の減少</td> <td>△2.6億円</td> </tr> <tr> <td>人件費の増加</td> <td>△1.2億円</td> </tr> <tr> <td>水道光熱費の増加</td> <td>△0.4億円</td> </tr> <tr> <td>為替差損</td> <td>△0.4億円</td> </tr> <tr> <td>その他費用増加</td> <td>△0.8億円</td> </tr> <tr> <td>(実績) 経常利益</td> <td>8.3億円</td> </tr> </table> <p>経常利益 計画差イメージ</p> <p>※</p> <p>△2.7億円：前期セール&amp;リースバックに伴う土地再評価に関する一過性の繰延税金資産の計上であり、今後は、同内容の大きな計上はございません。</p>	(計画) 経常利益	13.7億円	売上高の減少	△2.6億円	人件費の増加	△1.2億円	水道光熱費の増加	△0.4億円	為替差損	△0.4億円	その他費用増加	△0.8億円	(実績) 経常利益	8.3億円
	(計画) 経常利益	13.7億円																	
	売上高の減少	△2.6億円																	
	人件費の増加	△1.2億円																	
	水道光熱費の増加	△0.4億円																	
	為替差損	△0.4億円																	
	その他費用増加	△0.8億円																	
	(実績) 経常利益	8.3億円																	
	アミューズメント	84	86	+1															
	カラオケ	20	20	+0															
	スポッチャ	25	25	+0															
	その他	6	6	△0															
	総売上	199	196	△2															
	売上原価	179	181	+2															
	売上総利益	20	15	△4															
販売費及び一般管理費	3	4	+0																
営業利益	16	11	△5																
営業外損益	△2	△3	△0																
経常利益	13	8	△5																
売上高経常利益率	6.9%	4.2%	△2.7%																
特別損益	△1	0	+1																
税引前四半期純利益	12	8	△4																
法人税等調整額	4	0	△3																
四半期純利益	8	7	△0																

# 2015年3月期 全社売上と既存店前年比 実績と計画



## ◆全社売上 実績と計画 (連結ベース)

(単位未満は切り捨て表示)

	単位	第1Q			第2Q	上期	第3Q	第4Q	下期	通期
		計画	実績	差額	計画	計画	計画	計画	計画	計画
ボウリング	億円	62	58	△4	64	127	58	78	136	264
アミューズメント	億円	84	86	+1	95	180	85	99	185	365
カラオケ	億円	20	20	+0	22	42	21	24	45	88
スポッチャ	億円	25	25	+0	28	54	22	33	56	110
その他	億円	6	6	△0	7	14	6	6	13	27
総売上	億円	199	196	△2	218	418	194	242	437	855



## ◆既存店売上前年比 実績と計画 (米国店舗を除く)

(小数第2位を四捨五入)

	単位	第1Q			第2Q	上期	第3Q	第4Q	下期	通期
		計画	実績	差額	計画	計画	計画	計画	計画	計画
ボウリング	%	△9.1	△16.0	△6.8	△5.5	△7.3	△1.4	△1.2	△1.3	△4.3
アミューズメント	%	+4.0	+6.0	+2.0	+4.6	+4.3	+3.8	△0.5	+1.5	+2.9
カラオケ	%	+1.0	+2.7	+1.7	+2.9	+2.0	+3.1	+0.2	+1.5	+1.7
スポッチャ	%	+1.2	+2.4	+1.2	+1.2	+1.2	+1.5	△2.8	△1.1	±0.0
その他	%	+0.3	△11.5	△11.8	+2.4	+1.3	+2.6	+2.0	+2.3	+1.8
総売上	%	△1.3	△2.9	△1.6	+0.7	△0.2	+1.8	△0.9	+0.3	±0.0
土日祝日数前年差異	日	±0	±0	±0	±0	±0	+1	△1	±0	±0



# 2015年3月期 連結四半期 実績と計画



2015年3月期(2014年4月～2015年3月)

(単位:億円 単位未満は切り捨て表示)

	第1四半期			第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
	計画	実績	差額	計画	計画	計画	計画	計画	計画
総売上	199	196	△2	218	418	194	242	437	855
売上原価	179	181	+2	184	364	186	188	375	739
売上総利益	20	15	△4	33	54	8	53	62	116
販売費及び一般管理費	3	4	+0	4	8	3	4	8	16
営業利益	16	11	△5	29	46	4	49	54	100
営業外損益	△2	△3	△0	△3	△6	△2	△1	△4	△10
経常利益	13	8	△5	26	40	2	47	50	90
売上高経常利益率	6.9%	4.2%	△2.7%	12.0%	9.6%	1.3%	19.6%	11.4%	10.5%
特別損益	△1	0	+1	△1	△2	△1	△9	△10	△12
税引前当期純利益	12	8	△4	25	38	1	38	40	78
法人税等	4	0	△3	9	14	0	13	14	28
当期(四半期)純利益	8	7	△0	15	24	0	25	26	50
既存店売上高前年比(国内)	△1.3%	△2.9%	△1.6%	+0.7%	△0.2%	+1.8%	△0.9%	+0.3%	±0.0%

(注) ①本社関連の費用 ②大部分は支払利息 ③内訳: 8億円(減損損失)、4億円(アミューズメント基板の除却等)

赤字の数値について、第3四半期と第4四半期との間で一部変更を致しました。なお、通期及び下期については変更ありません。

# 2015年3月期 連結計画 ① 出店と損益



2014年5月9日開示資料から変更してありません。

(単位未満は切り捨て表示)

		単 位	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期計画	増 減
店 舗	新規出退店数	店	1	※① 7	+6
	総店舗数 (期末)	店	114	121	+7
	【内訳】 所有店舗	店	21	18	△3
	賃借店舗	店	93	103	+10
	総店舗稼働月数	月数	1,363	1,393	+30
損 益	ボウリング	億円	272	264	△7
	アミューズメント	億円	349	365	+15
	カラオケ	億円	84	88	+4
	スポッチャ	億円	109	110	+0
	その他	億円	27	27	△0
	総売上	億円	842	855	+12
	営業利益	億円	100	100	△0
	経常利益	億円	78	90	+11
	売上高経常利益率	%	9.3%	10.5%	+1.2%
	当期純利益 ※②	億円	△196	50	+246

※① 2015年3月期の新規出退店・・・国内2店舗、米国5店舗 (計7店舗 10ページ参照)

※② 当期純利益の計算式：

【2014年3月期 通期実績】 経常利益78.1億円－セール・アンド・リースバックによる損失292.9億円－減損損失20.8億円－アミューズ基板の除却等1.6億円  
+ 法人税等調整額40.4億円 = 当期純利益△196.8億円

【2015年3月期 通期計画】 経常利益90.0億円－減損損失8.0億円－アミューズ基板の除却等4.0億円  
－ 法人税等調整額28.0億円 = 当期純利益50.0億円

## 2015年3月期 連結計画 ② キャッシュ・フロー



2014年5月9日開示資料から変更していません。

(単位未満は切り捨て表示)

		単位	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期計画
資 金	当期純利益	億円	△196	50
	法人税等調整額 (引当・納付・還付・未収還付を合算表示)	億円	△65	47
	資金の流出を伴わない損失等	億円	308	12
	配当金額	億円	△19	△19
	減価償却費(リース取引を除く)	億円	58	40
	簡易キャッシュ・フロー	億円	84	130
	設備投資額(リース取引を除く)	億円	△37	※① △51
	保証金の差し入れによる支出	億円	△16	△4
	セール・アンド・リースバックの実施による資金の増加	億円	※② 502	※③ 35
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	532	110
	現預金残高	億円	251	274
	有利子負債残高	億円	368	280
	実質有利子負債残高	億円	116	6

※① 2015年3月期の設備投資額の概算内訳

- ・約31.5億円・・・新規7店舗(国内:2店舗/約9億円 アメリカ:5店舗/約22.5億円)
- ・約20億円・・・既存店舗(一部の改装やアミューズメント基板(キット)購入他)

※② 37店舗のセール・アンド・リースバックの資金決済分

- ※③ 2015年3月期においては、継続交渉中の3店舗のセール・アンド・リースバックを予定しております。なお3店舗のセール・アンド・リースバックの実行が出来なかった場合、同資金の増加は無くなりますが、2014年3月期において減損処理を終えているため、実行の有無に係らず、2015年3月期において、損益上の影響はありません。



# 店舗数・損益状況(連結)と既存店売上前年比(国内)の推移



## ◆店舗・損益の推移(連結ベース)

2014年5月9日開示資料から変更してありません。

	①2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期計画
期中出店数	11	15	11	13	11	4	1	4	1	7
期中退店数	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0
期末店舗数	58	73	83	94	105	109	110	113	114	121
【内訳】所有店舗	29	42	49	61	69	69	63	58	21	②18
賃借店舗	29	31	34	33	36	40	47	55	93	103

(注) ① 2006年3月期末の所有店舗には、2007年3月期以降に連結した会社が所有していた店舗を含んでおります。

② 2015年3月期においては、継続交渉中の3店舗のセール・アンド・リースバックを予定しております。なお3店舗のセール・アンド・リースバックの実行が出来なかった場合、同資金の増加は無くなりますが、2014年3月期において減損処理を終えているため、実行の有無に係らず、2015年3月期において、損益上の影響はありません。

売上高	502億円	658億円	779億円	779億円	821億円	843億円	895億円	859億円	842億円	855億円
営業利益	127億円	179億円	182億円	136億円	120億円	114億円	160億円	115億円	100億円	100億円
経常利益	134億円	163億円	159億円	97億円	78億円	69億円	114億円	82億円	78億円	90億円
経常利益率	26.7%	24.9%	20.5%	12.6%	9.6%	8.2%	12.8%	9.6%	9.3%	10.5%
当期純利益	119億円	97億円	91億円	39億円	33億円	△126億円	27億円	6億円	△197億円	50億円

(注) ① 2006年3月期は連結財務諸表を作成していないため、非連結額を記載しております(2007年3月期以降は連結額を記載しております)。

## ◆既存店売上前年比の推移(国内店舗のみ)

	2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期計画
ボウリング	+19.4%	+7.1%	+1.4%	△6.5%	△4.0%	△3.7%	+0.4%	△11.3%	△10.5%	△4.3%
アミューズメント	+11.5%	+0.1%	△6.8%	△10.8%	△9.8%	+0.0%	△1.1%	△10.7%	△1.7%	+2.9%
カラオケ	△4.5%	+4.0%	△1.2%	△7.3%	△13.1%	+3.4%	+15.8%	△3.7%	△1.8%	+1.7%
スポッチャ	-	-	△16.1%	△9.8%	△9.2%	△4.5%	+7.5%	+0.2%	+5.1%	±0.0%
その他	△11.3%	△9.2%	+13.2%	+11.4%	△3.9%	△14.5%	+1.3%	△6.6%	△9.9%	+1.8%
総売上	+11.6%	+2.0%	△4.0%	△8.5%	△7.7%	△2.2%	+1.7%	△9.0%	△4.2%	±0.0%

(注) 米国店舗は含まれておりません。



# 資産等の推移(連結)



## 資産・純資産・実質有利子負債等の推移

2014年5月9日開示資料から変更しておりません。

(億円未満は切り捨て表示)

	2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	2009年3月期 実績	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	2015年3月期 計画
総資産	1,663億円	1,763億円	2,160億円	2,512億円	2,521億円	2,282億円	2,062億円	1,271億円	④1,192億円
純資産	618億円	696億円	723億円	856億円	790億円	798億円	787億円	575億円	606億円
株主資本比率	37.2%	39.5%	33.5%	34.1%	31.3%	35.0%	38.2%	45.3%	50.8%
現預金残高	288億円	229億円	215億円	308億円	227億円	294億円	253億円	251億円	274億円
有利子負債残高	939億円	985億円	1,179億円	1,388億円	1,361億円	1,109億円	902億円	368億円	280億円
保証債務①	31億円	409億円	419億円	318億円	82億円	—	—	—	—
実質有利子負債残高	682億円	1,165億円	1,383億円	1,398億円	1,216億円	814億円	649億円	116億円	6億円
当期リース契約額②	156億円	159億円	145億円	122億円	137億円	106億円	91億円	81億円	70億円
リース債務期末残高	258億円	268億円	271億円	259億円	284億円	273億円	246億円	196億円	166億円
リース債務を含む 実質期末負債残高③	941億円	1,433億円	1,654億円	1,658億円	1,501億円	1,088億円	895億円	312億円	172億円

① 保証債務とは、子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により有利子負債に計上されます。

② 当期リース契約額とは、主にアミューズメント機器やカラオケ設備等の新機種を購入した際に締結するリース契約の金額です。

③ リース債務を含む実質期末負債残高とは、実質有利子負債残高とリース債務期末残高を合計したものです。

④ 2015年3月期における総資産の減少の主な要因…当期純利益の増加 50億円、有利子負債の返済 88億円、リース債務の減少 20億円、配当金の支払い 19億円

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

## 既存店舗対策



### ◆ 無料シャトルバス 全店舗導入『駅前店舗除く』 (2014年11月1日～)

- シャトルバス全店舗導入予定 (現在の32店舗⇒88店舗へ)  
自社ドライバーでの運行をバス運行会社への業務委託に変更

### ◆ ボウリング料金の改定検討 (2014年10月1日～)

- 6%～8%の値上げ検討  
昨年度改定前料金 = 『100』 とすると (消費税5%+3%調整後)  
改定後料金 = 『83』 にダウン  
2014年4月1日増税後 = 『89』 にアップ  
今回改定検討 (案) = 『95～97』 へ改善

- 一部投げ放題利用者の限定 (マイボウラー・シルバー会員以上または深夜のみに限定)

### ◆ LINEの告知メールの改善

- ライトユーザー・新規顧客開拓に特化した『プッシュメール』『タイムライン広告』を実施

### ◆ テレビCMの改定 (2014年10月1日～)

- 新規4本すべてのCMにボウリング投球シーンを挿入し、ボウリング業績の対策とする  
※ボウリングムーンライトストライク企画 ※ボウリング団体予約  
※4人でストラップイン ※シャトルバス

### ◆ 総労働時間の削減

- 開店前・閉店後作業等の効率化 と 作業標準マニュアルの徹底



# 今後の出店計画



## 2015年3月期のオープン予定店舗

(資料作成日現在：日本2店舗、米国5店舗を計画)

	オープン予定時期	出店国	店舗名/出店予定地域	店舗タイプ
1	2014年 秋頃	米国	(仮称)アーリントン店 / テキサス州	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
2	2014年 秋頃	日本	浜大津アーカス店 / 滋賀県	スタジアム・ロードサイド (複合商業施設内)
3	2014年 秋頃	米国	(仮称)ストラッドフォード店 / イリノイ州	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
4	2014年 秋頃	日本	ららぽーと和泉店 / 大阪府	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
5	2015年 春頃	米国	(仮称)サンタアナ店 / カリフォルニア州	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
6	2015年 春頃	米国	(仮称)サンノゼ店 / カリフォルニア州	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
7	2015年 春頃	米国	(仮称)シアトル店 / ワシントン州	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)

## 2016年3月期のオープン予定店舗

(資料作成日現在：日本2店舗、米国7~8店舗を計画)

	オープン予定時期	出店国	店舗名/出店予定地域	店舗タイプ
1	2015年 春頃	米国	9号店 (イリノイ州)	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
2	2015年 夏頃	米国	10号店 (カリフォルニア州)	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
3	2015年 夏頃	米国	11号店 (マサチューセッツ州)	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
4	2015年 夏頃	日本	(仮称)札幌すすきの店 / 北海道札幌市	スタンダード・繁華街
5	2015年 秋頃	日本	関東エリア	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
6	2015年 秋頃	米国	12号店 (マサチューセッツ州)	スタンダード・ロードサイド (大型モール内)
※	2015年冬~2016春	米国	※上記以外に3店舗~4店舗の出店を計画	

**【注意】** ・オープン予定店舗のオープン時期、出店の中止・変更、及び店舗名等は、諸事情により予告なしに変更される場合があります。

・今後の出店方針は日米ともに、原則としてテナントインによる出店に限定しております。

# 米国店舗の現況と今後の出店概要・出店モデル



## 【現在営業中の店舗】

2014年5月9日開示資料から変更していません。

	オープン時期	店舗名/地域	店舗タイプ
1	2010年 8月	プエンテヒルズ モール店 (カリフォルニア州 ロサンゼルス)	スタンダード・ロードサイド (プエンテヒルズ モール内)
2	2012年 9月	モレノバレー モール店 (カリフォルニア州 リバーサイド)	スタンダード・ロードサイド (モレノバレー モール内)
3	2013年 8月	レイクウッド センターモール店 (カリフォルニア州 レイクウッド)	スタンダード・ロードサイド (レイクウッド センターモール内)

## 【今後の出店方針の概要】

出店候補地	全米の既存大型ショッピングモール内への直営による居抜き出店 (出店対象となるモールは全米で約900施設)
営業面積	42,000SQF (約1,200坪) ~ 64,000SQF (約1,800坪)
商圏人口	半径5マイル (約8km) ... 15万人以上、半径10マイル (約16km) ... 40万人以上
対象顧客	ショッピングモールへの来店客 (夜間は大学生を中心とした若年層) / 男女比は50%:50%を想定
平均客単価	約14ドル (1,400円)
売上構成	アミューズメント...約56%、ボウリング...約25%、飲食...約16%、その他3%
標準的な投資額	約600万ドル (約6億円⇒内訳:内装関連...約2.3億円、アミューズ機器...約2.2億円、その他機器 (ボウリング等)...約1.1億円、その他開業費等...約0.4億円)
リース費用の特性	アミューズ機器は3年で償却、その他機器 (ボウリング等) は6年で償却 ⇒ 4年目以降はリース料負担が軽減されるために利益額 (利益率) が向上

※参考: 1 SQF (スクエアフィート) = 約35.5坪、1マイル = 約1.6Km、1ドル = 100円で計算

## 【営業面積別の設備・投資額・収支例】

営業面積		42,000SQF (約1,200坪)	53,000SQF (約1,500坪)	64,000SQF (約1,800坪)
投資額	初期投資額	540万ドル (約5億4千万円)	600万ドル (約6億円)	660万ドル (約6億6千万円)
	総売上	490万ドル (約4億9千万円)	530万ドル (約5億3千万円)	570万ドル (約5億7千万円)
年間収支	営業利益 (初年度)	50万ドル (約5千万円)	60万ドル (約6千万円)	70万ドル (約7千万円)
	営業利益 (2年度~3年度)	80万ドル (約8千万円)	90万ドル (約9千万円)	100万ドル (約1億円)
	営業利益 (4年度~)	130万ドル (約1億3千万円)	150万ドル (約1億5千万円)	170万ドル (約1億7千万円)
	営業利益率 (4年度~)	26.5%	28.3%	29.8%

# 店舗の状況



## ◆出退店の推移 2014年5月9日開示資料から変更してありません。

	出店数		退店数		期末 総店舗数	期末総店舗数の内訳				
	日本	米国	日本	米国		日本				米国
						スタンダード		スタジアム		スタンダード
						繁華街	ロードサイド	繁華街	ロードサイド	ロードサイド
～2004年3月期	45		※① 4		41	7	34	-	-	-
2005年3月期	6				47	8	34	-	5	-
2006年3月期	11				58	8	34	-	16	-
2007年3月期	15				73	8	34	-	31	-
2008年3月期	11		※② 1		83	8	34	-	41	-
2009年3月期	※② 13		※① 2		94	7	45	-	42	-
2010年3月期	11				105	7	55	-	43	-
2011年3月期	3	1			109	8	57	-	43	1
2012年3月期	1				110	8	58	-	43	1
2013年3月期	3	1	※① 1		113	9	57	1	44	2
2014年3月期		1			114	9	57	1	44	3
2015年3月期 (計画)	2	5			121	9	58	1	45	8

※① 7店舗の退店理由 (契約期間の満了：5店、近隣に大型店を新築：1店、テスト店舗の閉鎖 (テスト期間約2年)：1店)

※② 2008年3月期に退店した『富士店』は、翌2009年3月期に完全に建て替えを行い、新築リニューアルオープンしております。

## ◆エリア別店舗数 (2014年3月末現在)

出店エリア	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	アメリカ	合計
店舗数	10	4	33	14	31	8	11	3	114
シェア	8.8%	3.5%	28.9%	12.3%	27.2%	7.0%	9.7%	2.6%	100.0%

## 各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



### 本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

### IR方針(サイレンス期間)について

弊社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

### ホームページへのアクセス先

◎【PC用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp> もしくは

◎【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

docomo、Soft Bank、au

<http://www.round1.co.jp/mobile/>



- ※ 携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

お問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL (072)224-5115